

第43回大分県病院学会 演題番号通知

ご登録いただいた演題は口演発表に決定いたしました。

演題番号： C●

*演題番号先頭のアルファベットは発表会場、2・3番目の数字は発表順を示します。

*演題番号通知書類一式の到着確認も兼ねておりますので、内容をご確認後、メール本文下部の連絡票に必要事項をご記入して4月21日(月)までにご返信ください。なお、下記LINEアプリを利用してご返信いただいても結構です。その際は連絡票の必要事項をご記入の上ご返信ください。

1. 発表までの準備について

(1) 登録内容の確認

添付ファイルの最終頁のプログラム(案)にて発表会場と発表順番、記載内容をご確認ください。記載ミスや変更等がありましたら、連絡票の「その他連絡事項」欄にご記入ください。

(2) 発表準備

発表原稿※は8分でご用意ください。口演発表は原則マイクロソフトパワーポイント(以降PPTで表記)を使います。下記の規定に沿って作成してください。

※利益相反に関するご発表はお控えください。

(3) 事前参加登録の申込

発表者も参加登録が必要です。会員病院所属の方は、4月下旬以降に病院を通じて事前参加登録をしてください。事前参加登録をお申込みいただかないと、プログラム集は届きません。病院附属施設(クリニック等)に所属の方は、貴院のご担当様へご確認をお願いいたします。会員外の方も勤務先内でとりまとめてお申込みください。

(4) 参加証・プログラム集受取

学会開催1か月前に会員病院様・勤務先へまとめてプログラム集を送ります。プログラム集を受け取られましたら、ご自分の掲載事項や発表時間帯などの確認をお願いします。また、今後の予定はプログラム集の「学会参加の皆様へ」の頁でもご確認ください。

(5) PPTファイルの作成について

① PPTのデータについて

原則としてバージョン2010以降(拡張子.pptx)にて作成してください。動画を使用される場合は、必ずパワーポイントへ動画ファイルを直接挿入(埋込式)してください。

② スライドのサイズについて

原則、ワイド画面(16:9)にて作成してください。

③ 発表者ツールについて

発表者ツールの使用を推奨いたします。ご使用にならない場合は当日受付にてお申し出ください。

(6) PPT事前提出について

① 提出期限 7月7日(月) 事務局必着

PPTスライドファイルは必ず事前に事務局までご提出ください。会場パソコン(以下PC)に載せてご用意します。PPTを使用しない場合は、連絡票にて事務局までご連絡ください。

② 提出方法 (以下、***は自分の演題番号を示します)

◎ Eメール添付の場合

[宛先] oha2@oitahospitals.jp

[件名] 学会PPT提出 演題番号:***

[本文] 勤務先名、発表者名、連絡先電話番号

[添付] ***.pptx (もしくは***.ppt)



PPT 画像圧縮方法



大容量ファイル転送サービスの利用方法

○PPTファイルのサイズは原則5MB以内とします。PPT等の画像圧縮機能をご利用ください。また、動画をご使用の方でサイズが大きくなった場合は、インターネットの大容量無料ファイル送信用サービス（ギガファイル便、データ便、おくりん坊 等）のご利用も可能です。

○送信後2～3日経っても返信がない場合は、お電話にて事務局までご連絡ください。

◎ 郵送、宅配の場合

○提出メディアはCD-R、若しくはDVD-Rにてご提出ください。但し、汎用に再生できるようにファイナライズ等のセッション終了を行ってください。なお、提出されたメディアの返却は致しません。

○封筒およびメディア本体に「学会PPT提出」「演題番号：***」を、さらに封筒に「勤務先名」「発表者名」を明記して事務局宛にお送りください。

(7) その他

任意ですが、事務局からの個別の連絡（抄録記載内容の確認、提出物の確認等）のためのLINE登録のご協力をお願いします。4月21日（月）までに右のQRコードを読み込み、トーク画面に演題番号を入力されご送信ください。学会終了後には事務局のトークルームを削除していただいて結構です。何卒ご協力のほどお願いいたします。



事務局 LINE

また、出入り自由で登録できるオープンチャットも開設しました。主に事務局からの情報発信・伝達用に使用します。トークルームで「学会発表者」を選び、参加コードは「oha5526」を入力してすすみます。登録後は画面右上の三本線よりノートの内容をご確認ください。



オープンチャット

なお、こちらは匿名ですのでプロフィール・演題番号等、個人の情報の入力是不可です。
※すでに「大分県病院協会」のトークルームに登録されている方は、オープンチャット「大分県病院協会」トークルーム画面上部の三本線→トーク一覧→「学会発表者」と選択してください。

2. 口演発表当日について

(1) 受付

8時から11時までの間にエントランス「発表者受付」にて必ずPPTの動作確認を行ってください。**発表会場では動作確認はできません。**その後、「記章」をお受け取りください。受付時間に間に合わない場合は、11時までに大会本部までご連絡ください。その際は演題番号とお名前をお知らせください。

◎大会本部 TEL 097-540-5526 若しくは 080-6448-9405（SMSも可）、LINE

(2) PPT 差替え

受付時間内にUSBメモリー若しくはCD-R、DVD-Rで持ち込んだ場合のみ対応します。サイズは原則5MB以内とします。なお、**発表会場では差替えできませんのでご注意ください。**USBメモリーについては、各自で必ずウイルスチェックを行ってからご持参ください。CD-R、DVD-Rの場合は汎用に再生できるようにファイナライズ等のセッション終了を行ってください。差替えにより発表時に不備が発生した場合等のトラブルには実行委員会では責任を負いませんのでご了承ください。

(3) オリエンテーション

12時50分より会場責任者からの説明、および座長との打合せがありますので、必ずご出席ください。発表の流れを次ページの「発表者 連絡事項」を元に説明しますので、こちらを必ずご持参ください。打合せ終了後、13時00分より開会式がありますのでご参加ください。

(4) 発表時間・発表形式

発表は8分、質疑を含めて10分です。進行は座長・進行係の指示に従ってください。

PCを演台に設置していますので、発表者がPPTの操作をお願いします。補助が必要な場合は各自でご手配ください。その際のPCの移動は座長による発表者紹介時間内に行ってください。

(5) リミタイマー（デジタル計時回線）について

発表進行はリミタイマーを使用し、座長・発表者へ時間を通知します。開始後7分で通知音（黄色点灯）、8分で通知音（赤点灯）にて合図します。

以上

《お問合せ先》 一般社団法人大分県病院協会 事務局

TEL:097-540-5526・E-MAIL: oha2@oitahospitals.jp

発表者 連絡事項 (C会場：中会議室)

《当日の流れ》

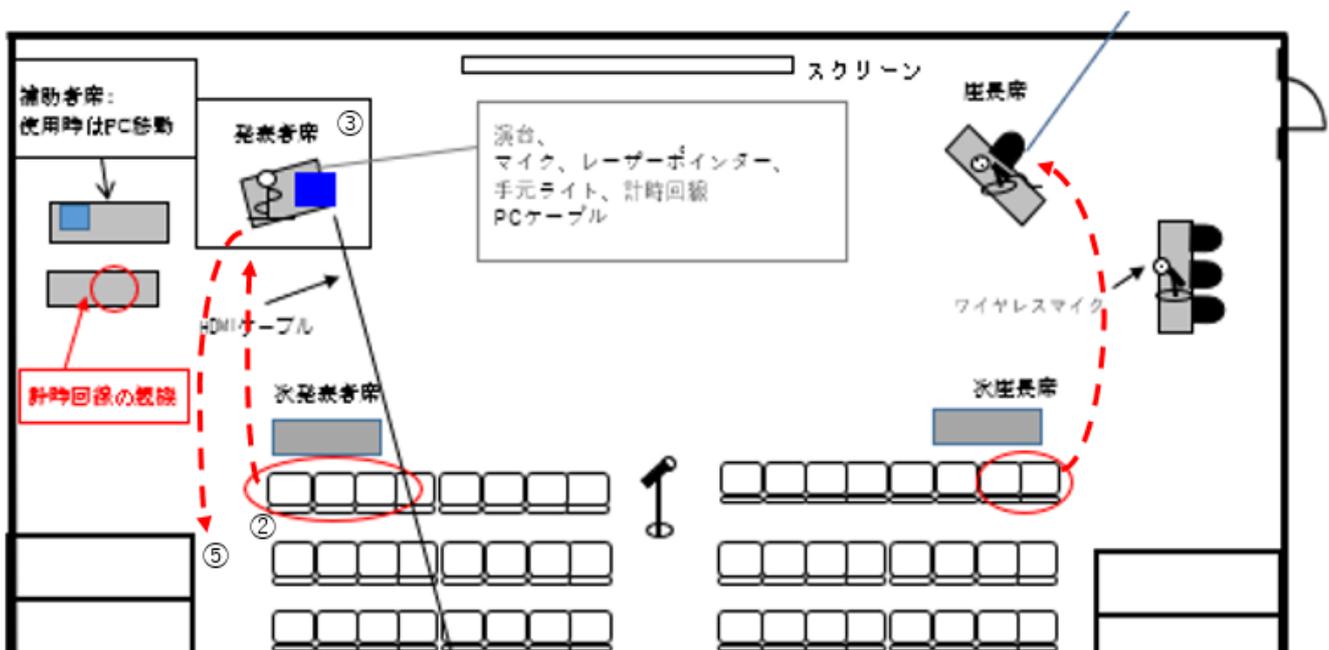
- ・ 8:00～11:00 受付 差し替えは受付時間内にお済ませください。会場内では出来ません。
- ・ 12:50～13:00 オリエンテーション (発表会場へお越しください。)
- ・ 13:00～13:10 開会式
- ・ 13:10～16:00 分科会

《発表について》

- ① 自座の開始時には会場内に着席。
- ② 1題前の発表者の登壇時には、次発表者席へ (下図②参照)。
- ③ 座長が「演題」と発表者の「所属」、「氏名」を紹介するので、その間に登壇し、座長の開始の指示を待つ (下図③参照)。
- ④ 発表開始。質疑応答を含めて10分。リミタイマー:7分で通知音 (黄色点灯)、8分で通知音 (赤色点灯)。
発表者の交代や抄録内容に訂正がある場合は、自分の持ち時間内に行う。
- ⑤ 質疑応答が終わり、座長の指示に従って降壇 (下図⑤参照)。

注) 『記章』は退会時にエントランスホール内の総合案内までご返却ください。

6. C会場：中会議室



一般演題目次

【 □演 C会場：中会議室 】

分科会開会式 13時00分 1題持ち時間10分（発表8分・質疑2分）

演題 番号	登録 番号	【カテゴリ】 項目	演題 副演題	会員病院名 発表者（職種）
1座 13:10～14:10				
C01	30	【研究・調査】 看護研究	薬物療法に頼らないBPSD軽減への取り組み ～認知症高齢患者の院内散歩とその影響～	衛藤病院 遠藤由香里（看護師）
C02	14	【研究・調査】 看護研究	オレンジ表による評価の統一化 ～BPSDシートの検証と薬の適正使用をめざして～	佐藤第一病院 村上 加代（看護師）
C03	116	【研究・調査】 看護研究	水分の性質の違いがマグミットに与える影響 ～超高齢者の排便からの気付き～	若宮病院 新川 一枝（訪問看護師）
C04	22	【研究・調査】 検査	APTT延長時のクロスミキシング試験運用体制の構築	野口病院 原田 浩子（臨床検査技師）
C05	16	【研究・調査】 調査	スキャノ画像によるCT-AECの動作特性の変化 ～ユーザー側で行える検査線量適正化に対する装置の調査～	内田病院 高橋 秀行（診療放射線技師）
C06	131	【研究・調査】 その他	大分県のHBOの現状とオペレータネットワークの紹介	川島整形外科病院 山口 喬（臨床工学技士）
休憩（5分）				
2座 14:15～15:05				
C07	78	【地域連携】 地域包括ケアシステム	看・看連携再構築による患者満足度の向上	若宮病院 佐藤 裕子（看護師）
C08	125	【地域連携】 地域包括ケアシステム	地域につながる認知症ケア ～物忘れ外来発信で地域資源につなぐ～	高田中央病院 後藤 聡美（看護師）
C09	57	【地域連携】 その他	訪問診療の認知度調査からみえる課題 ～外来患者を対象として～	えとう内科病院 日當 香里（看護師）
C10	10	【地域連携】 在宅サービス	訪問診療へ同行する看護師の役割 ～1日の流れを通して～	佐賀関病院 嶋村 由香（看護師）
C11	18	【地域連携】 在宅サービス	前向きな気持ちを取り戻す ～デイサービスと家族のチームケア～	黒木記念病院 吉田 昌代（介護福祉士）
休憩（5分）				
3座 15:10～16:00				
C12	53	【地域連携】 入退院支援	行動変容をもたらした医療チームによる退院支援	塚川第一病院 疋田 香代（看護師）
C13	54	【地域連携】 その他	南部支部 自動車運転支援チーム	佐伯中央病院 甲斐 亨（作業療法士）
C14	66	【地域連携】 その他	生活歴を重視したことで自己決定支援が可能となった事	別府リハビリテーションセンター 高月 宏明（社会福祉士）
C15	94	【地域連携】 入退院支援	多職種との連携による個別性のあるチーム医療の提供 ～早期退院に向けたカンファレンスの取り組み～	大分下郡病院 川部 国雄（看護師）
C16	122	【研究・調査】 調査	地域包括ケア病棟における在宅復帰関連因子について	畑病院 藤田 一輝（理学療法士）